大学院生対象 Double Degree Program 2026 年度参加学生募集要項

慶應義塾大学と協定校との協定に基づくダブルディグリー制度(共同学位プログラム)に参加する学生を下記の要領で募集します。

■ 派遣先 : 以下のダブルディグリー協定校(以下協定校)のいずれか。

[ベルギー] ルーヴァンカソリック大学 (UC Louvain)、ブリュッセル自由大学 (ULB)

[フランス] IMTアトランティック、パリ国立高等鉱業学校(MINES Paris)、

[ドイツ] アーヘン工科大学 (RWTH Aachen)、ライプニッツ大学ハノーファー

(Leibniz University Hannover) 、ミュンヘン工科大学 (TUM)

[イタリア] ミラノ工科大学 (PoliMi)

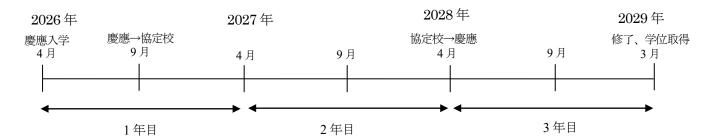
[スペイン] マドリード工科大学 (UPM)

[スウェーデン] スウェーデン王立工科大学 (KTH)

■ 募集対象 : 2026年4月に理工学研究科修士課程に入学を予定する者

■ プログラム 概要 本学大学院理工学研究科修士課程1年春学期科目の履修を終えた後に秋学期から協定校へ原則1年半留学します。2028年4月に慶應へ戻り修士課程2年に進学し、2029年3月に修士課程を修了すると慶應義塾の修士(工学または理学)と同時に協定校からも工学修士相当の学位が授与されます。修士課程入学から修了まで留学期間を含む合計で3年間のプログラムです。

■ 履修計画 :



[2026年4月~8月 慶應義塾]

慶應の修士課程の修了要件は修士論文に向けた研究科目を含む合計30単位の取得です。所属カリキュラムが定める修士論文に関する研究科目への着手要件を満たすように、この学期に講義科目などを取得してください。

着手要件等の詳細は、必ず指導教員および各カリキュラムの学習指導副主任に相談してください。

[2026年9月~2028年3月 協定校]

協定校では1年半にわたり科目を履修します。協定校滞在中に90ECTSの取得をする必要があります (ECTSとはヨーロッパで使用されている単位制度で、1学期の取得単位数は30ECTSと定められています)。滞在期間の終了前に協定校で行われるプロジェクト研究等は慶應の指導教員との共同指導となることも想定されているので、指導教員によく相談してください。

各協定校の履修計画の詳細については別紙で確認してください。

[2028年4月~2029年3月 慶應義塾]

帰国後に慶應で学習を再開する際は、まず就学届を提出し、必要な履修登録を行います。修士課程の修了要件および審査の詳細については、指導教員に確認してください。

■ プログラム : 協定校への留学期間中も含め、慶應義塾への修士課程学費全額の支払い(プログラム期間の計費用 3年間分)が必要となります。協定校における授業料は免除となります(旅費および現地滞在費は、原則として全額自己負担)。

■ 奨学金 : ダブルディグリープログラム派遣生が受給可能な奨学金として、国際人材育成基金・資金、米 沢富美子奨学金、石井良明人材育成奨学金、一般財団法人NSK奨学財団 ダブルディグリープロ グラム派遣奨学金、日本学生支援機構(JASSO) 奨学金があります。下線がひかれた奨学金は、 本プログラム応募と同時に申請します。希望者は、Webサイトで要件を確認し、<mark>奨学金の応募</mark> サイトから別途応募してください。

国際人材育成基金・資金は留学開始後に申請します。日本学生支援機構(JASSO) 奨学金は、2026年4月以降に学内選考通過者のうち、支援対象になる者に案内します。

上記以外の奨学金については、各自調べてください。

■ 語学要件 : <u>CEFR B2レベル以</u>上であること。TOEFL iBT 総合72点以上またはIELTS総合5.5以上のスコアレポートを提出できること。

※上記の語学能力要件は、学内出願資格として定める必要最低限の基準です。派遣先大学にて 別途、入学に必要な語学能力要件が設定されていることがあり、その場合は、入学許可を受け るためには要件を満たす必要があります。

※ 英語以外の言語により現地で授業を履修する場合は、その言語の能力を証明する書類が必要です。

※提出はオンラインで閲覧可能なスコアでも可。

※TOEFL iBTはTest Date Scoresのみ有効とします (My Best Scoresは評価されません)。

※IELTSはアカデミック・モジュールのみ受け付けます (One Skill Retake Scores は受け付けません)。

※2026年度は、経過措置として、出願時にB2レベル以上の証明書の提出が間に合わない場合においても、B2未満の語学能力証明書ならびに語学学習計画(自由書式、4月末頃の派遣先大学への出願までの学習計画)を提出することを認めます。

CEFR について

「外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR: Common European Framework of Reference for Languages)」は、言語の枠や国境を越えて、外国語の運用能力を同一の基準で測ることが出来る国際標準です。英語において B2 レベルは TOEFL 72 点―94 点、IELTS 5.5ー6.5 のバンドであると各試験において目安として示されています。ただし、大学により、CEFR B2 レベル (TOEFL86 点以上)等、より具体的な点数を示している場合もあります。

■ 出願期間 : 2026年1月14日(水)~2026年<u>2月9日(月)正午</u>

※出願書類は「希望派遣先ごと」に書類一式の申請が必要です。

出願書類を、最終日正午までに下記URLより入力・アップロードしてください。

https://forms.gle/eZkVf3xbwDbcDZ6M6

② 履歴書【日】 ……………………… 所定用紙2

③ 履歴書(Curriculum Vitae) 【英】 ··················· 所定用紙 3

⑤ **留学計画書**【英】 …………………… **所定用紙5** (④と同等の分量)

⑥ 指導教員同意書 ………………… 所定用紙6

⑦ 学業成績表 …… 最新のもの

8 英語能力を証明する書類 ………………… CFER B2レベル以上のもの

⑨ 保証人承諾書 ……………………………………… 所定用紙7

所定用紙は、下記URLからダウンロードできます。

http://www.st.keio.ac.jp/students/ic/dd/application.html

■ 出願時の

● 別紙の「出願書類の記入方法」を参照の上、準備してください。

注意

- **②⑤**は、留学期間中の計画、希望のコースの記入のみならず、帰国後の修士課程での勉学 計画や、すべてのカリキュラムを修了後に社会に出てどのような活動をしたいか等も含め て、自由に記述してください。
- **⑥⑨**は、指導予定教員および保証人の自署が必要となりますので、印刷の上、記入してください。
- 書類をスキャンし、PDF形式(各ファイルのサイズは5MB以下)で保存。申請書類は(1) ~ (9) の順に揃えて、一つのPDFフアイルに合体した上でアップロードしてください。そ の際、ファイル名は、学籍番号_姓名_Last name, First name (希望派遣先の英語略称).pdf としてください。 例: 12345678_慶應太郎_Keio, Taro (TUM).pdf 希望派遣先の英語略称は募集要項1ページ目を参照。

「PDF Compressor」で検索すると、フリーPDF圧縮ツールがヒットしますのでお試しください。

■ 選考試験 : **一次選考(書類審査)合格発表:** 2026年2月25日(水)

および二次選考(面接審査): 2026年3月5日(木)合格発表二次選考合格発表: 2026年3月10日(火)

三次選考(外国語面接審査): 2026年3月中旬 ※3次面接はない場合もあります。

合格発表: 2026年3月中旬~下旬

● 合格発表は、いずれもE-Mail で行う予定です (keio. jpメールアドレス宛)。

- 面接の時間・場所は、追って対象者に連絡します。終日予定を空けておいてください。
- 慶應義塾が主催する語学研修参加等、やむを得ない事情により上記面接審査が受けられない場合には、出願時に理工学部学生課国際担当までメールにてご相談ください。
- 問合せ先 理工学部学生課 国際担当 (矢上キャンパス25棟1階)

TEL: 045-566-1468 E-mail: ic-yagami@adst.keio.ac.jp

参考: 語学能力基準の CEFR についての説明

 $\verb|https://europass.europa.eu/en/what-common-european-framework-languages-ceframework-l$

 $\verb|https://www.britishcouncil.jp/programmes/english-education/updates/4skills/about/cefree from the programmes and the programmes and the programmes and the programmes and the programmes are programmed as a programme of the programmes and the programmes are programmed as a programme of the programmes and the programmes are programmed as a programme of the programmes are programmed as a programm$

動画説明:https://youtu.be/rv8jBX8s0mQ?si=Z5v25I-ph_6CYunl

各資格・検定試験とCEFR との対照表

chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/091/gijiroku/__icsFiles/afieldfile/2018/07/27/1407616_003.
pdf



ルーヴァンカソリック大学

Université catholique de Louvain

1425年に創立され、エラスムスが教鞭をとり、メルカトールが卒業したベルギーで最も歴史が古く由緒あるルーヴァ ンカソリック大学が、1968年にオランダ語を主言語とするKatholieke Universiteitと、フランス語を主言語とする Catholique de Louvainに分裂して、ルーヴァン=ラ=ヌーヴ(フランス語圏、ブリュッセルの南東20km)に新しく建設されま した。駅を中心に大学の校舎や寮があり、その周りに民家があるという大学の街で、外国人留学生のために英語の授業も数 多く行われており、また治安も良いです。

■ 募集分野 Engineering全般

募集人数 2名

■ 履修計画 School of Engineering (EPL, https://www.uclouvain.be/fr/facultes/epl)のマスターコース

が対象となります。カリキュラムは以下のURLで確認できます。

https://www.uclouvain.be/en/study-programme/masters-2025-en-langues

Master Degrees available at the EPL (120ECTS)

Master's in Engineering

- Master in Biomedical Engineering
- Master in Chemical and Materials Engineering
- Master in Civil Engineering
- Master's in Computer Science and Engineering
- Master in Data Science Engineering
- Master in Electrical Engineering
- Master in Electro-mechanical Engineering
- Master in Energy Engineering
- Master in Mathematical Engineering
- Master in Mechanical Engineering
- Master in Physical Engineering

Master's in Computer Science

- Master in Computer Science
- Master in Cybersecurity

Master's in Data Science

Master in Data Science: Information technologies

ルーヴァンカソリック大学滞在中に最低90ECTSの取得をする必要があります。

慶應義塾からは修士 (工学または理学)、ルーヴァンカソリック大学からMaster Ingénieur ■ 学位の種別

Civi1が授与されます。

英語 (B2 level以上) ■ 使用言語

(必要要件) 修士はすべて英語ですが、コースによっては一部フランス語が含まれる場合があります

■ その他 留学生・協定校関係者向けの情報 (DDプログラムに限らず、留学生全般向けの参考情報です)

https://drive.google.com/drive/folders/1TAqOUsAsWyUmJNNhYvmhwdU1XKAbQgze?usp=sharing

Website for International Student: https://www.uclouvain.be/en/international

宿舎情報:

https://www.uclouvain.be/en/logement

ULB

ブリュッセル自由大学 Université libre de Bruxelles

ブリュッセル自由大学は、ベルギー王国独立間もない1834年に創設され、現在7学部7研究所からなる総合大学で、ノーベル賞受賞者を過去に6名輩出しています。名称にある「自由」とは、創設者たちが国家とカトリック教会からの自由、という願いを表したものとされています。フランス語とオランダ語の2つの言語が公用語として使われており、その他にもルクセンブルグ語・ドイツ語などが飛び交う多言語地域です。ブリュッセルはEU本部と関連機関が置かれ「EUの首都」と呼ばれています。このように様々な言語や人種が集まるこの大学では、フランスに留学するのとはまた違った視点で研究活動を行うことができます。

■ 募集分野 : Engineering全般

■ 募集人数 : 2名

■ 履修計画 : Brussels School of Engineering(École polytechnique de Bruxelles、EPB)のマスタープロ

グラムが対象となります。Brussels Faculty of Engineering (Bruface)と呼ばれる、Vrije Universiteit Brussel (VUB)とUniversité Libre de Bruxelles (VLB)が共同で設置する英語

で開講のエンジニアリングマスターコースも含まれます。

https://polytech.ulb.be/fr/international/venir-etudier-a-l-epb

カリキュラムは以下のURLで確認できます。

https://polytech.ulb.be/en/international/incoming-students/mobility-programmes-1

-Electromechanical Engineering

-Computer Science and Engineering

-Architecture and Engineering *

-Biomedical Engineering

-Civil Engineering *

-Chemical and Materials Engineering

-Physical Engineering

-Electrical Engineering *

https://www.ulb.be/en/programme/ma-irem-1

https://www.ulb.be/en/programme/ma-irif-1

https://www.ulb.be/en/programme/ma-irar-1

https://www.ulb.be/en/programme/ma-ircb-1

https://www.ulb.be/en/programme/ma-ircn-1

* https://www.ulb.be/en/programme/ma-irma-1

https://www.ulb.be/en/programme/ma-irph-1

https://www.ulb.be/en/programme/ma-irel-1

* 印 Bruface

ブリュッセル自由大学滞在中に最低90ECTSの取得をする必要があります。

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、ブリュッセル自由大学からMaster Ingénieur Civil が

授与されます。

■ 使用言語 : 英語 (B2 level 以上、Brufaceプログラム TOEFL 79以上、IELTS 6.5以上)

■ その他 : Fact sheet(留学生・協定校関係者向けの情報、DDプログラムに限らない):

https://drive.google.com/drive/folders/1TAqOUsAsWyUmJNNhYvmhwdU1XKAbQgze?usp=sharing

Website for International Student:

https://polytech.ulb.be/en/international/incoming-students/mobility-programmes-1



IMTアトランティック IMT Atlantique

IMT Atlantique は2017年にTelecom BretagneとMines Nantesが合併し、創設されました。IMTとは、Institut Mines-Télécom (国立高等電気通信学校)の略称であり、1996年に設立されたフランスの経済産業省管轄の工業系グランゼコールの連合体で、13の工学系およびマネジメント大学院、並びに12のパートナー機関から構成されています。理工学研究科とは、2007年にIMT Atlantique (旧 Telecom Bretagne)との学術交流協定、2013年にダブルディグリー協定を締結し、2019年にIMT グループ7校とのダブルディグリー協定を締結とした後、2025年からは連携の強いIMT Atlantiqueに戻し、DD プログラムを実施することとなりました。IMTAtlantiqueは、3つのキャンパス (Brest, Nantes, Rennes)からなります。夏季には、Nantesキャンパスにて、フランス語短期研修が開催され、毎年10名程度の理工学部生が参加しています。

■ 募集分野 : Engineering

■ 募集人数 : 3名

■ 履修計画 : 英語開講のマスタープログラムは以下のとおりです。

MSc on Information Technologies

-track: Cybersecurity (CYSEC)

https://www.imt-atlantique.fr/en/study/masters/msc/it-cybersecurity

-track: Internet of Things (IOT)

https://www.imt-atlantique.fr/en/study/masters/msc/it-aeiot

-track: Data Science (DS)

https://www.imt-atlantique.fr/fr/formation/masters/msc/it-ds

-track: Embedded AI (EMB-AI)

https://www.imt-atlantique.fr/en/study/masters/msc/it-embedded-ai

MSc Management and Optimization of Supply Chain and Transport (MOST)

https://www.imt-atlantique.fr/en/study/masters/msc/mplp-most

MSc Project Management for Environmental and Energy Engineering (PM3E)

https://www.imt-atlantique.fr/en/study/masters/msc/pbpe-pm3e

MSc Nuclear Engineering

-track: Nuclear Energy Production (NEPIA)

https://www.imt-atlantique.fr/en/study/masters/msc/ne-nepia

-track: Nuclear Waste Management (ANWM)

https://www.imt-atlantique.fr/en/study/masters/msc/ne-anwm

https://www.imt-atlantique.fr/en/international/study-imt-atlantique/exchange-double-degree-students IMT に 3 semester 滞在し、90ECTS の取得をする必要があります。

原則、英語開講のマスターコースへ入学します。

例外的に、条件が整えば、フランスで全課程を行う the French-taught diplôme d'ingénieur への入学の可能性もあります。 (ただし、入学・卒業要件がより厳しいものとなります。)

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、IMTからMSc degree(修士) が授与されます。

■ 使用言語 : 英語

■ その他 : IMT Atlantique 留学生向け情報

https://www.imt-atlantique.fr/en/campus/practical



パリ国立高等鉱業学校

MINES Paris

フランスのグランゼコールの一つであり、様々な工学分野の技術者を育成する教育機関です。Mines Paris は、ECOLE NATIONALE SUPERIEURE DES MINES DE PARIS もしくは Ecole des Mines、Ecole des Mines de Paris、あるいは単に Mines Paris や Mines と呼ばれることもあります。略称は ENSMP。工学系グランゼコールの中で、エコール・ポリテクニーク、サントラルスペレックと並ぶ名門校であり、現在でも入学難易度が高いことで知られています。また、卒業生は実業界において重要な位置を占めるなど、幅広い活躍で知られています。パリの科学技術研究機関である ParisTech の有力なメンバーです。

■ 注意 : 出願希望者は留学開始 (X年9月) の前年の7月 (X-1年7月) までに理工学部学生課国際担

当に相談してください。

国立高等鉱業学校が実施する筆記試験に合格しなければなりません。

■ 募集分野 : (Minors options)

Control system, Robotics, Vision & Morphology, Biotechnology, Process engineering, Industrial Economics, Nuclear Engineering, Geosciences, Geostatistics and Applied Probability, Scientific Management, Design Engineering, Innovation and Entrepreneurship, Public Affairs and Innovation, Machines and Energy, Information Systems and Computer Engineering, Material Sciences and Engineering, Underground Engineering and Management, Production Systems and Logistics.

■ 募集人数 : 2名

■ 履修計画 : パリ国立高等鉱業学校では1年半にわたり科目を履修します。カリキュラム等は以下のURLで確

認できます。 -カリキュラム

Mines Paris-PSL - Civil Engineering Cycle

パリ国立高等鉱業学校滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士(工学または理学)、パリ国立高等鉱業学校から"Ingénieur Civil des Mines

de Paris"が授与されます。

■ 使用言語 : フランス語

(必要要件) B1以上の能力証明 (TEF: 361; DELF: B1; TCF: 300) の提示が必要。出願時に提出できない

場合は追って提出可。

■ その他 : 留学生・協定校関係者向けの情報 (DDプログラムに限らず、留学生全般向けの参考情報です。)

https://drive.google.com/drive/folders/1TAqOUsAsWyUmJNNhYvmhwdU1XKAbQgze?usp=sharing

(DD生はDegree Students) Course Offer (開講授業)

https://drive.google.com/drive/folders/1TAqOUsAsWyUmJNNhYvmhwdU1XKAbQgze?usp=sharing



RWTH Aachen University

アーヘン工科大学は1870年に創設され、ヨーロッパでもトップレベルの工科大学のひとつです。学術研究スタッフ 2786人(そのうち正教授は547人)を擁し、約45,000人の学生達が学んでいます。世界125カ国から約10,000人を 超える留学生達が現在アーヘン工科大学に在籍しています。アーヘン工科大学の各研究所・学科の強みは、研究と教 育が結びついている点にあります。長年来、アーヘン工科大学は多岐にわたる分野でドイツ内外の研究機関や産業部 門と緊密に協力し合いながら活動し、ドイツ経済の発展と成功に実質的に貢献してきました。アーヘン工科大学の役 割は、ドイツだけではなく、EU全体の経済・科学の発展においてもその重要性を増しつつあります。

募集分野 Mechanical Engineering ならびに

Electrical Engineering and Information Technology

募集人数 各分野2名

Master's degree program Mechanical EngineeringならびにMaster's degree program Electrical 履修計画

Engineering, Information Technology and Computer Engineeringの分野・科目リストについては

以下を参照してください。

https://www.rwth-aachen.de/cms/root/Studium/Vor-dem-Studium/~efv/Studiengaenge/lidx/1/

アーヘン工科大学では少なくとも1年半にわたり科目を履修し、90ECTSの取得をする必要があり

ます。

慶應義塾からは修士(工学または理学)、アーヘン工科大学から修士(Mechanical Engineering ■ 学位の種別

> 専攻の場合 Master of Science、Electrical Engineering and Information Technology専攻 の場合 Master of Science in Electrical Engineering, Information Technology and Computer

Engineering)が授与されます。

■ 使用言語 Mechanical Engineeringはドイツ語。Electrical Engineering and Information Technology

はドイツ語、一部コースについては英語。B1 level以上

留学生・協定校関係者向けの情報(DDプログラムに限らず、留学生全般向けの参考情報です。) ■ その他

(DD生はDegree Students、T. I. M. E. Double Degree に分類されます。)

https://drive.google.com/drive/folders/1TAqOUsAsWyUmJNNhYvmhwdU1XKAbQgze?usp=sharing

※ドイツの大学へはSemester fee/Social Contribution fee (ドイツ国内鉄道無料等)を、修了時まで毎学期支払う必要が あります。 (2025 年現在€320/学期)



ライプニッツ大学ハノーファー Leibniz Universität Hannover

ライプニッツ大学ハノーファーは、1831年に創設されたドイツにおいて由緒ある科学技術大学です。ニーダーザクセン州ハノーファーにキャンパスを構え、学生数約29,000人のうち約3,600名は海外からの留学生です。科学技術の研究教育においてドイツで最も優秀な大学の一つであり、2018年度にダブルディグリープログラムが始まりました。派遣生は、このDDプログラムの協定先である機械工学科(Faculty of Mechanical Engineering)にて学ぶことになります。

■ 募集分野 : Mechanical Engineering

■ 募集人数 : 2名

■ 履修計画 : 科目リスト等の最新情報は以下より確認できます。

https://www.maschinenbau.uni-hannover.de/master.html

https://www.maschinenbau.uni-hannover.de/en/study/range-of-courses-offered-by-the-fa

culty/master-programmes/mechanical-engineering

英語での開講科目(2025年時点)

https://drive.google.com/drive/folders/1TAqOUsAsWyUmJNNhYvmhwdU1XKAbQgze?usp=sharing

ライプニッツ大学ハノーファーでは少なくとも1年半にわたり科目を履修し、90ECTSの取得をす

る必要があります。

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、ライプニッツ大学ハノーファーからMaster of Science

in Mechanical Engineeringが授与されます。

■ 使用言語 : 英語

※ドイツの大学へはSemester fee を、修了時まで毎学期支払う必要があります。 (2019 年現在 €430/学期)



ミュンヘン工科大学

Technische Universität München

ミュンヘン工科大学はドイツ南部バイエルン州の州都にあるドイツでも有数の工科大学で、理学・工学の広範囲にわたる分野で世界トップクラスの研究者やエンジニアを輩出しています。卒業生のグローバルな就職についてのランキングにおいて13位に入っています(Geurs Global Employability 2025)。このDD プログラムの協定先である物理学科(TUM School of Natural Sciences)は、ミュンヘン市郊外の国公立研究所などが集積する Garching にある広大なキャンパスの中に位置しています。

■ 募集分野 : Physics

(出願者は学部にて、物理学科もしくは物理情報工学科に所属していること)

■ 募集人数 : 2名

■ 履修計画 : TUM School of Natural SciencesのPhysicsのプログラムにて、少なくとも1年半にわたり科目

を履修し、90ECTSの取得をする必要があります。

最新情報は以下のURLで確認できます

https://academics.nat.tum.de/en/studies/msc/ph (master's degree in physics)

https://academics.nat.tum.de/en/global/in-ph/dd (DD program)

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士(工学または理学)、TUMから修士(Master of Science (M. Sc.))が授与さ

れます。

■ 使用言語 : Physics (Applied and Engineering Physics https://academics.nat.tum.de/en/msc/ph/aep

) は英語。その他のPhysicsプログラムは一部ドイツ語のみ。

英語の場合 (TOEFL iBT 88, IELTS 6.5以上 等)

詳細は下記を確認

https://academics.nat.tum.de/msc/ph/faq-msc/sprachnachweis

■ その他: https://www.tum.de/en/studies/during-your-studies/

※ドイツの大学へはSemester feeを、修了時まで毎学期支払う必要があります。



ミラノ工科大学

Politecnico di Milano

ミラノ工科大学は、1863年に設立されたイタリア最大の工科大学であり、また世界でも指折りの名門工学系大学です。 国際的な大学ランキングにおいても、最も優秀な公立大学にランクされています。ミラノ工科大学のメインキャンパスはミラノ中央駅から地下鉄で二駅という街の中心地に位置します。他に景勝地として名高いコモ、レッコなど分野によりミラノ周辺の全部で7箇所に別れています。

■ 募集分野 : The school of EngineeringならびにThe School of Architecture Urban Planning, Construction

Engineering における"Laurea Magistrale" (修士相当) コース https://www.polimi.it/en/education/laurea-magistrale-programmes

Aeronautical Engineering

Management Engineering

Agricultural Engineering Materials Engineering and Nanotechnology

Architectural Engineering

Automation and Control Engineering

Chemical Engineering

Mathematical Engineering

Mechanical Engineering

Mobility Engineering

Civil Engineering Music and Acoustic Engineering

Computer Science and Engineering

Electrical Engineering

Nuclear Engineering

Space Engineering

Electronics Engineering

Energy Engineering

Engineering Physics

Environmental and Land Planning Engineering

Telecommunication Engineering

Transformative Sustainability

Architectural Design and History

Architecture - Building Architecture

Environmental and Land Planning Engineering Architecture - Building Architecture

Food Engineering Landscape Architecture - Land Landscape

Geoinformatics Engineering Heritage

High Performance Computing Engineering Sustainable Architecture and Landscape Design

Industrial Safety and Risk Engineering Urban Planning and Policy Design

他

■ 募集人数 : 5名

■ 履修計画 : ミラノ工科大学では少なくとも1年半にわたり履修し、90ECTSの取得をする必要があります。

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士(工学または理学)、ミラノ工科大学からLaurea Magistrale in

Ingegneria (Master of Science in Engineering) またはLaurea Magistrale in Architecture

(Master of Science in Architecture) が授与されます。

■ 使用言語 : 英語(ミラノ工科大学が開講する英語コースを履修します。)

TOEFL iBT 78, IELTS 6.0, TOEIC (only Listening and Reading) 720 以上

■ その他 : 留学生・協定校関係者向けの情報 (DDプログラムに限らず、留学生全般向けの参考情報です。)

https://www.polimi.it/en/campus-e-servizi/international-mobility/exchange-students-i

ncoming



マドリード工科大学

Universidad Politécnica de Madrid

マドリード工科大学は1971年に創立されたスペインのマドリードに位置する工科大学です。その起源は18世紀に設立されたエンジニアリングと建築の技術大学にさかのぼる事ができます。 毎年およそ37,000の学生が学ぶスペインを代表する名門工科系大学です。

■ 募集分野 : Engineering and industrial Technology

■ 募集人数 : 2名

■ 履修計画 : マドリード工科大学では1年半にわたり科目を履修し、留学先滞在中に90ECTSの取得をする必要

があります。マスタープログラムのうち、<u>単位(Total Credit)が120ECTS、期間が2年間のプ</u>

ログラムが本学とのダブルディグリープログラムの対象です。

詳細は大学ホームページでご確認ください。

http://www.upm.es/internacional/Students

英語で提供されているコース

 $\underline{\text{https://www.upm.es/internacional/Students/CourseCatalogInEnglish?fmt=detail\&prefmt=articulo\&id=d91a46d16b2ac710VgnVCM10000009c7648a___}$

https://www.upm.es/internacional/Students/StudiesDegrees/UniversityMasters/Master%20 programs?filtro=ingles&orden=ambito

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、マドリード工科大学から相当する修士号が授与され

ます。

■ 使用言語 : 英語(マドリード工科大学が開講する英語コースを履修します。)

B2レベル以上、TOEFL iBT 80, IELTS 6.0 以上

■ その他: https://www.industriales.upm.es/en/international/incoming/



スウェーデン王立工科大学

KTH Royal Institute of Technology

王立工科大学は、首都ストックホルムに 1827 年に創立された歴史ある伝統校です。教育研究内容は多岐に渡り、スウェーデン国内で行われている理工系研究や教育のおよそ 3 分の 1 は KTH で行われています。また、積極的に国際交流活動を展開しているほか、企業との共同研究も盛んに行なっています。Sustainability と Innovation を理念とし、自然豊かなキャンパスを擁しています。なお KTH の略称はスウェーデン語の Kungliga Tekniska högskolan に由来します。

■ 募集分野 : Biotechnology

Civil Engineering and Urban Management

Computer Science and Engineering

Electrical Engineering

Engineering Chemistry

Engineering Physics

Information and Communication Technology

Medical Engineering

Vehicle Engineering

■ 募集人数 : 2~3名

■ 履修計画 : KTHでは1年半にわたり科目を履修します。KTH滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。

スウェーデン語の授業はKTHにより提供され、費用は必要ありません。

履修可能なコース

https://www.kth.se/en/studies/exchange/general/how-to-apply-for-exchange-studies-1.7972

DDプログラム

https://www.kth.se/en/studies/exchange/general/double-degree-1.619496

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、KTHからCivilingenjörsexamen (Degree of Master of

Science in Engineering)が授与されます。

■ 使用言語 : 英語(KTHが開講する英語コースを履修します。)

■ その他 : Website for International Students

https://www.kth.se/en/studies/exchange/general/how-to-become-an-exchange-student-1.1

190709

KTH留学説明会動画(2025年10月矢上開催)

https://drive.google.com/file/d/19YvbmMR6QRX616GrhH4Zbi0NYr1g7vek/view?usp=drive_lin

k